

令和7年第2回(3月)定例会

一般質問通告書

開始予定時間 3月11日(火) 午前9時30分

	質問者	質問内容
1	 <p>議席番号5番 宮下 孝幸 議員 〈一問一答〉</p>	1. 路線バス運行の問題点とデマント交通の今後について (詳細は4、5ページ)
2	 <p>議席番号6番 石川 豊 議員 〈一問一答〉</p>	1. LED 照明器具への取替における補助金制度の新設について 2. 出雲崎町津波避難緊急支援施設基本計画の概要について 3. 「少子化に対応した活力ある学校づくり」について (詳細は6ページ)
3	 <p>議席番号8番 島 明日香 議員 〈一問一答〉</p>	1. 当町における風力発電事業について 2. 町の保育について (詳細は7ページ)

<p>4</p>	 <p>議席番号 2 番 高橋 速円 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 複合災害発生時の町民の避難行動について</li> <li>2. 町公共施設長寿命化について</li> <li>3. (仮) 西山風力発電事業について (詳細は 8 ページ)</li> </ol>
<p>5</p>	 <p>議席番号 1 番 小林 玲子 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 伝統芸能を全世代へ</li> <li>2. 「セブンイレブン出雲崎バイパス店」の閉店について (詳細は 9 ページ)</li> </ol>
<p>6</p>	 <p>議席番号 3 番 三輪 正 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 財政強化の取組について</li> <li>2. 生活インフラ（商店など）の確保について (詳細は 10 ページ)</li> </ol>
<p>7</p>	 <p>議席番号 4 番 高桑 佳子 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農業法人設立について</li> <li>2. 近隣医療機関との連携について (詳細は 11、12 ページ)</li> </ol>

<p>8</p>	 <p>議席番号 7 番 中田 孝信 議員 〈一問一答〉</p>	<p>1. 衛星回線通信の導入について (詳細は 13 ページ)</p>
<p>9</p>	 <p>議席番号 10 番 中野 勝正 議員 〈一問一答〉</p>	<p>1. 農業法人設立にむけての状況について (詳細は 14、15 ページ)</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号5番 宮下 孝幸 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 路線バス運行の問題点とデマンド交通の今後について</b></p> <p>私は、令和4年12月議会において、買い物難民救済策として、移動販売車の提言をすると共に、デマンド交通の活用についての政策提言をしてきた。改めて新町長に通告に従い「<b>路線バス運行の問題点とデマンド交通の今後について</b>」と題し何点かに分けその意を質す事とした。</p> <p><b>(1) 現行路線バス運行状況の確認について</b></p> <p>路線バス出雲崎・長岡線の当町の主な利用者はどのような世代で、1日の平均的乗車数は何人位なのか。</p> <p><b>(2) 長岡バス路線の現状と問題点について</b></p> <p>法改正により各自治体単独での運行計画が可能となっている。長岡全地域を含む令和6年度のバス運行予算は3,850万円となっているが、出雲崎単独路線なら、14人か8人乗り程度のワゴン車で十分対応可能だと考える。町民の利便性からデマンド運行へと見直すべき時期がきていると思うが、早急に越後交通との協議をする考えはないか町長の所見を伺う。</p> <p><b>(3) 当町のデマンド交通の問題点について</b></p> <p>夕方6時以降は走らず、町内運行のみとしている「てまりん」に、年間12,166千円の予算を投じているが、町民の移動手段として、生活手段として、町長はそのニーズを十分に満たしていると思うか。</p> <p><b>(4) 予算と事業の一元化について</b></p> <p>出雲崎・長岡間のバス運行自治体負担金、高齢者福祉タクシー・バス利用券、障害者福祉タクシー・バス利用助成、障害者自動車燃料費助成・人工透析通院費助成、デマンド交通全ての総額は24,552千円。この酷似した予算事業の一元化を図れば、デマンド交通長岡路線の運行開始は十分可能ではないのか。</p>

**(5) 他県・他町村の一例に学ぶ**

この問題に取り組む多くの地方自治体の先進的事例を参考にし、町民悲願とも言うべき30分ないしは1時間に1便、予約運行の出雲崎・長岡路線のデマンド交通運行開始に1日も早い政治的決断の舵を切るべきだ。

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号6番 石川 豊 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. LED 照明器具への取替における補助金制度の新設について</b></p> <p>「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」で、全ての一般照明用蛍光灯(蛍光灯)について、製造と輸出入の禁止が2027年末までと決定しました。流通在庫の販売や購入、使用することは禁止されませんが、消費電力の省エネ化、製品の長寿命化、高照明度などの理由により、LED照明器具の導入が進むものとする。</p> <p>LED照明器具導入には初期費用が掛かるものと思われる。そこで、補助金制度の新設を提案するが、町長の所見を伺う。</p> <p><b>2. 出雲崎町津波避難緊急支援施設基本計画の概要について</b></p> <p>質問項目について、下記のとおり町長の所見を伺う。</p> <p>(1) 各地区にある緊急避難場所から指定避難所への横断通路の整備は完了したか。</p> <p>(2) 概要の目的部分に記載されている「地区ごとの・・・」の地区ごととは、海岸地域の町内ごとなのか、一定のエリアごとを指すのか。</p> <p>(3) 「各地区の避難方法の検討」項目はあるが、本計画策定に当たり各地区の区長からも参加してもらい、住民一体となって作成する考えはあるか。</p> <p><b>3. 「少子化に対応した活力ある学校づくり」について</b></p> <p>質問項目について、下記のとおり曾根教育長の所見を伺う。</p> <p>(1) 出雲崎小・中学校は、ICT機器等を活用して、他校や外国の児童生徒と情報交換・意見交換ができる環境が整っているとあるが、実施されているか、されているのであれば、社会性の涵養に寄与していると評価できるか。</p> <p>(2) 令和15年度の学年別の児童・生徒数の平均が12人又は13人と、令和6年度の約半分になることが想定されると記しているが、小中一貫教育の導入を考慮されているか。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号8番 島 明日香 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 当町における風力発電事業について</b></p> <p>地球温暖化対策や持続可能なエネルギー社会の構築の必要性から、再生可能エネルギーの導入促進は必要なことである。しかし、地域住民や環境の犠牲の上に成り立つ導入であってはなりません。町民の意見が適切に反映され、地域社会や自然環境、景観と調和した再生可能エネルギーの導入を進めてほしい。</p> <p>これらをふまえ、以下のことを問う。</p> <p>(1) 町民の反応をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 「環境影響評価準備書」に対する意見書に、どのような内容で提出する予定か。</p> <p>(3) ゾーニングマップ等の作成の意向はあるか。</p> <p><b>2. 町の保育について</b></p> <p>町の保育は、町の未来を考える場合にも大事なテーマである。今年度も、当町の出生（予定）数は12名と少なく、当町の保育事業も厳しい状況にあると思われる。</p> <p>そこで、以下のことを問う。</p> <p>(1) 当町の保育園、こども園の保育・教育活動、運営状況をどのように評価しているか。</p> <p>(2) 2つの園が存続するための補助等の拡充の用意はあるか。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号2番 高橋 速円 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 複合災害発生時の町民の避難行動について</b></p> <p>(1) 柏崎刈羽原発再稼働について、是か非か町長の認識を伺う。</p> <p>(2) 昨年9月、近隣市が制定した自助・共助の意識を高めることを意図した「条例」に関して、出雲崎町としても自助・共助の必要性を謳った条例制定ができないか。町長の所見を伺う。</p> <p>(3) 災害時、先ずトイレ (T)、キッチン (K)、ベッド (B) が問題になる。これらに関して災害協定のあり方も問われている。受援態勢や計画も含め、平常から見直しが必要だ。以下4点について町民への支援ができないか。町長の所見を伺う。</p> <p>イ T 自家用車での簡易トイレ            ロ K 企業協定 (キッチンカー)            ハ B 一部屋シェルター、耐震ベッド            ニ 他 LED ヘッドライト等 (資料1 参照)</p> <p><b>2. 町公共施設長寿命化について</b></p> <p>いま町は役場庁舎、小中学校校舎はもちろん、中央公民館や体育館、ふれあいの里等公共施設が次々に「長寿命化」を視野に入れた時期を迎える。町内の公共施設の場所選定、施設間の関連性等そのあり方を検討する時機を迎えたと思うが、町長の認識を伺う。</p> <p><b>3. (仮) 西山風力発電事業について</b></p> <p>(仮) 西山風力発電事業について新年度以降、知事から意見を求められるかと思う。基本姿勢を伺う。 (資料2 参照)</p>



質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号1番 小林 玲子 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 伝統芸能を全世代へ</b></p> <p>当町には、「出雲崎おけさ」「小木の城太鼓」などの伝統文化があるが、後継者不足や指導者等の不足により承継が難しくなっている現状について伺う。</p> <p>(1) 小学校では、地域の保護者の協力や「放課後子ども教室」などで「出雲崎おけさ」の体験ができるが、中学生や高校生にも体験の場を広げることを検討されているか伺う。</p> <p>(2) 高齢者でも楽しめるような「出雲崎おけさ」「小木ノ城太鼓」の振付や掛け声を取り入れた健康体操を検討することを提案する。</p> <p><b>2. 「セブンイレブン出雲崎バイパス店」の閉店について</b></p> <p>「セブンイレブン出雲崎バイパス店」が3月2日をもって閉店になる。食料品等の日常の買い物が不便になり、雇用場所も減ってしまった。</p> <p>町の活性化や、若者の定住などさまざまな点で問題があると思うが、町としての今後の対応策を伺う。</p> <p>(1) 「セブンイレブン出雲崎バイパス店」の事業継続を町として検討しているか、また、町が敷地を購入し新たな事業計画等を検討しているか伺う。</p> <p>(2) 自力で買い物に行けない買物弱者への支援策を新たに検討しているか伺う。</p> <p>(3) 失業された方へ町内の事業所等への転職の斡旋などを検討しているか伺う。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号3番 三輪 正 議員 〈一括質問方式〉	<p><b>1. 財政強化の取組について</b></p> <p>町の将来を考えると財政の強化は大変、重要である。</p> <p>今後、町は建物、道路、上下水道等のインフラ、教育、医療、子育て、交通対策など経費が増大すると思われる。</p> <p>町は収入を増やすため「ふるさと納税」の取組を強化して、その効果は予想以上に上がっている。収入の増加と経費の削減について対応を伺う。</p> <p>(1) ふるさと納税の今後の進め方と他の収入を増やす対策について</p> <p>(2) 役場全体での経費削減の取組の推進について</p> <p><b>2. 生活インフラ（商店など）の確保について</b></p> <p>昨年から町民の生活に重要なコンビニが2軒、閉店した。</p> <p>町民にとって買物、ATM、公共料金の支払い、コピー、住民票の取得など、すっかり日常生活に欠かせないものになっている。</p> <p>この地域の生活に大変大事な店舗である。徒歩で利用する人、海岸地区の人も多いと聞いている。</p> <p>店舗の再開について町の施政について伺う。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号4番 高桑 佳子 議員 〈一括質問方式〉	<p><b>1. 農業法人設立について</b></p> <p>令和7年4月から立ち上がる農業生産法人については、2月の全員協議会で大まかな方向性についての説明があった。出雲崎町の農業者からの期待は大変大きいと思う。設立目前であり、将来的にどのような農業法人を目指すのか伺う。</p> <p>(1) 発足時の基本作付け農地面積はどの程度になるか。また、乾燥・調整等は法人で行なう予定か。</p> <p>(2) 作業受託の募集は11月頃の予定とのことだが、管理作業等を含め、条件について示されるのはいつ頃になるか。</p> <p>(3) 従業員として加わる予定の地域おこし協力隊員について伺う。地域おこし協力隊員を増やす考えはないか。また、どのように構成員を増やしていくか。</p> <p><b>2. 近隣医療機関との連携について</b></p> <p>本町の将来の医療体制について、町は検討委員会を立ち上げて検討されている。救急出動は柏崎消防署の分遣所が担ってくれているが、搬送先は長岡市の場合も多いと聞く。オンライン診療等も含め、近隣市村との連携はどのように検討されているか伺う。</p> <p>(1) 調査されている項目の中で「2次保健医療圏内の医療機関の連携の在り方について」は、どのような内容で検討されているか。</p> <p>(2) 長岡市では ICT を活用した医療介護連携システム「フェニックスネット」を活用して成果を上げている。また、住民の情報を関係機関が共有することで、在宅等で適切な医療介護環境を構築している。こうした取り組みに出雲崎町が加入する考えはないか。</p>

(3) 当町は高齢者等、万一に備えたい人に「救急医療情報キット」を無償で配布しており、緊急搬送時には大変有効だと思う。対象を全町民に拡大できないか。

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号7番 中田 孝信 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 衛星回線通信の導入について</b></p> <p>近年、大規模地震などによって通常の携帯電話回線による通信が断絶することが被災地において散見されている。</p> <p>本町においては複数の企業の携帯電話の回線を利用しているが、これ以外にも Starlink（スターリンク）を利用した衛星回線通信を導入し、より強固な通信環境の構築ならびに将来的に移動診療車において電波不感地帯の集落でも安定した通信を確保する目的で導入を検討できるか伺う。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 ( 具 体 的 な 内 容 )
議席番号10番 中野 勝正 議員 〈一問一答方式〉	<p><b>1. 農業法人設立にむけての状況について</b></p> <p>(1) 設立を目指す農業法人の形態について            農業生産法人（農業経営を行うため、農地法の許可を得るなどして農地の売り買いや貸し借りをすることができる法人）の設立準備が進んでおり、町も県とともにこの生産法人を支援することは賛成である。</p> <p>目指す農業法人の形態について、この法人に町や農協、これに賛同してくれる農家の皆さんからも出資していただき、参加していただきたいと考えているがいかがか伺う。</p> <p>(2) 法人の構成員について            稲作農家4名が農業生産法人の構成員で、プラス2名が作業協力者、この体制を中心に、現在活動している作業受託協議会、及び園芸品目協議会の会員がサポートする。さらに現在募集中だが、地域おこし協力隊員が農業生産法人の従業員に加わる予定と説明があった。</p> <p>法人の役員は、稲作農家4名しか考えていないのか伺う。</p> <p>(3) 法人の活動範囲について            令和5年2月16日の全員協議会の説明では、出雲崎町全域を下地区・中地区・上地区に分けて、活動を行うとの説明があった。</p> <p>また、令和7年2月13日の全員協議会の説明では、まずは経営を安定させることが重要なため、基盤整備実施済みのほ場又はそれに準ずる条件のほ場ということだが、地区担当者を決めて活動をするのか、法人全体で活動するのか伺う。</p> <p>(4) 法人発足当初の耕作農地について            以前、担当課長から耕作農地の面積を聞いたところ、発足当初は15ヘクタールということだが募集をかけ、30ヘクタール以上にできないのか伺う。</p>

(5) 施設・機械の所有について

法人の事務所や機械器具類の格納等の施設については、構成員等が所有するものを借用予定であり調整しているということだが、JA の車輛センターを借りることは出来ないのか伺う。

(6) 関係する町の補助事業について

「町農業法人のスタートアップ支援事業補助金」、「町農業機械施設整備事業補助金」、「町水稻防除費助成事業補助金」の3つの支援には賛成である。補助事業の概要で3戸以上の農業者とあるが、今後出てくる農業生産法人の農地面積の大小にかかわらず、すべての農業生産法人に支援を実施するつもりか伺う。